

公 表 日

令和5年4月3日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和5年度九州地方整備局管内気象予測業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 5年 4月 3日
契約業者名	(株) 気象工学研究所
契約業者の住所	大阪府大阪市西区京町堀1-8-5
契約金額	44,935,000円(税込み)
予定価格	44,935,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	九州地方整備局管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 5年 4月 1日
履行期間(至)	令和 6年 3月31日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度九州地方整備局管内気象予測業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所：大阪府大阪市西区京町堀1丁目8番5号
会社名：株式会社 気象工学研究所
電話：06-6441-1022
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局管内の直轄国道を管理する国道事務所や出張所が、迅速かつ的確に防災体制を確立するため、特定地点の大雨や降雪、台風の影響等を独自に予測し、気象庁が発表する防災気象情報と併せて道路管理担当職員の携帯電話へメール及び専用ホームページへ配信し、通行の安全を確保するものである。

2) 業務の内容

気象予測 一式、防災気象情報 一式

気象情報の配信 一式、気象予測に関する問合せ 一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を14者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、特定テーマの「気象予測（大雨・台風・降雪等）の精度向上に向けた取り組みと、災害が想定される顕著な豪雨や大雪が予測される場合の適切な情報発信内容について」に対する技術提案について提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける業務実績が示されており、最も優れた提案が行われたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
道路部 道路管理課長